

報 道 資 料

発表年月日 平成27年10月5日

担当部署名 奈良県医療政策部保健予防課

担当者 感染症係 戸毛・辻本

0742-22-1101(代表)内線3161・3138

感染症の注意喚起

～感染性胃腸炎の集団発生について～

県内の福祉施設において、感染性胃腸炎の集団発生事例がありました。今シーズン（9月開始）の初発の集団事例（10名以上の発症）となりますので、注意喚起のため報道発表します。

1 発症者数（10月5日11:00現在） 10名

施設利用者 8名（男2名、女6名） 58歳～93歳

施設職員 2名（男2名） 55歳～61歳

2 検査結果

- ・有症者10名の検便を実施。3名（男2名、女1名・61歳～92歳）がノロウイルス陽性となった。

3 症状

嘔吐・下痢・発熱

4 施設

施設名 社会福祉法人福智会 特別養護老人ホーム あいの郷

所在地 大和郡山市発志院町184-2 TEL：0743-56-4846

施設長 阪田 吉弘（さかた よしひろ）

利用数 53名（男：13名 女：40名）

職員数 61名（男：27名 女：34名）

5 経過

9/28 施設利用者2名に下痢症状みられる。

9/29 さらに利用者3名に下痢・嘔吐みられる。施設が郡山保健所へ相談。

9/30 郡山保健所が施設を現地調査。医療機関で有症者6名の検便を実施し、2名（男1名、女1名）がノロウイルス陽性と判明。

10/5 発症者が合計10名となる。さらに1名（男）のノロウイルス陽性が判明。

11:00現在 有症者は1名（男）で、軽症で快方に向かっている。その他の方は、症状なし。

6 感染拡大防止のための対応

保健所は施設に対して、施設内の消毒の徹底など感染拡大防止対策の徹底を指導。利用者・職員の健康状態の把握と保健指導（手洗いの励行、消毒、便・吐物の適切な処理方法等）の徹底を指導。家族等の面会者に対する注意喚起を指導。

7 防止策

- ・感染のほとんどは口を介して侵入します。食事の前には、必ず十分な手洗いを！
- ・吐物や汚物の処理は、使い捨て手袋やマスク着用し、消毒液（次亜塩素酸ナトリウムなど）で消毒を！

8 その他

- ・昨シーズン初の集団発生の報道発表は、平成26年10月17日で1施設、発症者30名。